



第3回の検討委員会では、鞍手町の小学校の現状を把握するため、今年度から児童数の減少により全学年が複式学級となっている室木小学校と、町内の小学生が卒業後に入学することとなる鞍手中学校の現地視察を行いました。この便りでは、室木小学校で行われている複式学級の授業の様子をご紹介します。

○ 複式学級における授業の様子

3年生・4年生の複式学級（※）の算数の授業では、3年生は「1桁をかけるかけ算の筆算」、4年生は「面積」でした。この授業は、一方の学年を学級担任が授業している間、他方の学年はその時間のねらいに沿った自主的な学習（以下「課題学習」とします。）を行い、これらの内容を交互に入れ替える形で進めていきます。

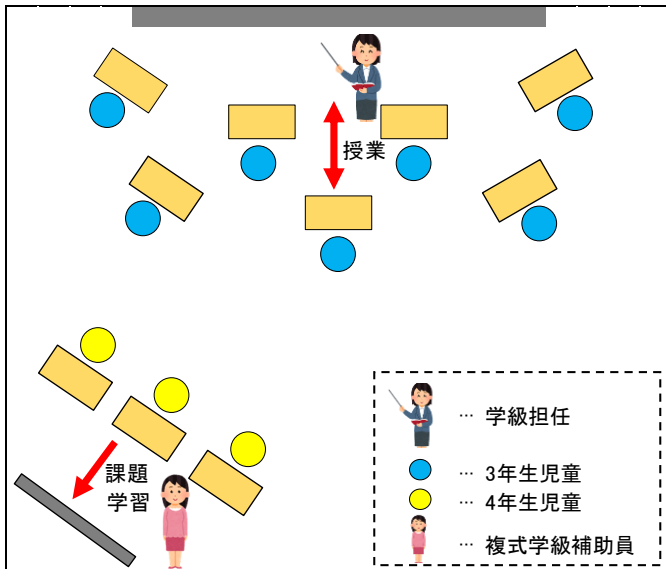
室木小学校では複式学級での授業を補助するため非常勤職員（複式学級補助員）を配置して、児童の課題学習の補助を行っています。あらかじめ学年ごとにその日の授業及び課題学習の内容と流れをまとめた「授業計画書」を作成し、学級担任と複式学級補助員との間で共通認識を持った上で授業に臨んでいます。

室木小学校の先生は、従前から複式学級での授業に取り組んでいる嘉麻市の小学校で、その方法論を学び実践していました。学級担任は、2つの学年の授業を同時並行で行うこととなり、授業計画書の作成や複式学級補助員との綿密な事前打ち合わせなどが必要となります。

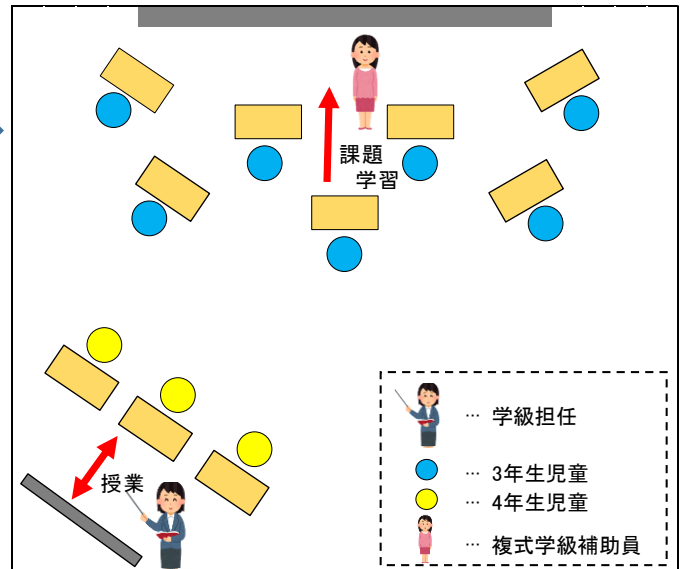
子ども達に目を向けると、同じ教室内で行われる他学年の授業の音が聞こえてきても、自分達の授業に集中して取り組んでいる様子を見ることができました。

*** 授業時の教室の様子 ***

3年生の授業の時は、4年生は課題学習



4年生の授業の時は、3年生は課題学習



※ 児童数の減少により、2つ以上の学年の児童で構成される学級のこと。



発行責任・編集

鞍手町教育委員会 教育課教育環境整備係

E-mail : gakkoukankyuu@town.kurate.lg.jp

この便りは、町のホームページに掲載しています。

Tel 0949 - 42 - 7202

Fax 0949 - 42 - 0149

<https://www.town.kurate.lg.jp>

